

令和5年3月

湯梨浜町議会定例会

令和5年度

介護保険特別会計

当初予算参考資料

(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和5年度 介護保険特別会計予算

当初予算事参考資料 目次

歳出予算

款	項	ページ
1. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	2. 徴収費	2
	3. 介護認定審査会費	3
	4. 計画策定委員会費	5
2. 保険給付費		
	1. 介護サービス等諸費	6
	2. 介護予防サービス等諸費	8
	3. その他諸費	9
	4. 高額介護サービス等費	10
	5. 特定入所者介護サービス等諸費	11
3. 地域支援事業費		
	1. 介護予防・生活支援サービス事業費	13
	2. 一般介護予防事業費	19
	3. 包括的支援事業・任意事業費	24
	4. その他諸費	37
6. 諸支出金		
	1. 償還金及び還付加算金	38

現年 当初予算

(単位：千円)

1 一般管理費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課	
区分		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
財源内訳	事業費	2,313	2,057	256	2,069
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源		2,313	2,057	256	2,069

【事業費内訳】

- | 節 | 本年度要求 | 本年度査定 | 節 | 本年度要求 | 本年度査定 |
|-------------|--------|--------|----------------|--------|--------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | | |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | 9 | 9 | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | 460 | 460 | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | 1, 078 | 1, 078 | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | 669 | 669 | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | 97 | 97 | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 2, 313 | 2, 313 |

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		10	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

- 1 -

	現年	当初予算
（一）建設費	70,689千円	70,689千円
（二）維持管理費	1,000千円	1,000千円
（三）雑費	1,000千円	1,000千円
（四）その他	1,000千円	1,000千円
合計	73,689千円	73,689千円

(単位：千円)

1 賦課徴収費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	1,117	969	148	969	97
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,117	969	148	969	

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
介護保険料の賦課徴収に関する経費である。
【事業の必要性】
介護保険料の賦課及び徴収を円滑に行うために必要である。
2. 根拠法令
・ 介護保険法
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）
【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
介護保険事業の財源基礎となる保険料の賦課徴収事務を円滑に行うことができる。
【本年度の効果】
介護保険制度の健全な運営に寄与する。
【令和4年度の評価】
円滑に徴収業務を遂行することができた。
6. 財源の説明
【一般財源】 1,117千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	228	228	25 寄附金		
11 役務費	575	575	26 公課費		
12 委託料	314	314	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,117	1,117

[illegible]

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

実施計画	部		11	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

– 2 –

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	総務費	項	03	介護認定審査会費	目	
事業	大	0010	広域連合負担金認定審査			(簡略番号：018785)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

介護サービスを利用するためには、要介護認定を受ける必要がある。その要介護度を審査・判定するため、鳥取中部ふるさと広域連合に介護認定審査会を設置し、要介護度の審査・判定を行う。

【必要性】

鳥取中部ふるさと広域連合に介護認定審査会を設置し、中部地区1市4町における公平な認定及びその事務の効率化を図る必要がある。

- ## 2. 根拠法令

- ・介護保険法第14条～第17条

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

SDGs 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

介護サービスを利用するために必要な要介護認定事務を行うため、鳥取中部ふるさと広域連合に介護認定審査会を設置して要介護度の審査・判定を行うことにより、中部地区1市4町における公平な認定及び認定事務の効率化を図ることができる。

- ・要介護認定者数 第8期介護保険事業計画値 952人（令和4年度）

- ・認定有効期間 新規・変更認定：原則6か月 最長12か月
更新認定：原則6か月又は12か月 最長48か月

【令和3年度評価】

鳥取中部ふるさと広域連合に介護認定審査会を設置して審査・判定することにより、中部地区1市4町における公平な認定及び認定事務の効率化を図ることができた。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 3,465千円

1 介護認定審査会費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	3,465	3,239	226	3,062	1,997
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,465	3,239	226	3,062	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,465	3,465
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,465	3,465

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		11	実施計画
	章			計上額
	節			
	細節			

01款	03項	01目	001000000	事業 広域連合負担金認定審査
-----	-----	-----	-----------	----------------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	総務費	項	04	計画策定委員会費	目	
事業	大	0010	計画策定委員会経常経費			(簡略番号：018869)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

3年を1期として、町が行う介護保険及び高齢者福祉施策の円滑な実施に関する介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定や推進を図るための経費である。

【事業の必要性】

介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づき、町が行う介護保険の健全で適正な運営を図るとともに、高齢者福祉施策の推進を図る必要がある。

また、計画の進捗管理や取組みの評価を行うことで、PDCAサイクルの推進を図る。

- ## 2. 根拠法令

老人福祉法第20条の8・介護保険法第117条

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

【事業内容】

第8期計画（計画期間：令和3年度～5年度）の進捗管理や取組評価を行いながら、町が行う介護保険の健全で適正な運営を図るとともに、高齢者福祉施策の推進を図る。

第9期計画（計画期間：令和6年度～8年度）策定の基礎資料とするため、要支援者及び総合事業利用者、一般高齢者に対して日常生活アンケート調査を実施する。

日常生活アンケート調査、在宅介護実態調査及び第8期計画の実績とその評価等に基づいて、第9期計画の策定を行う。

【效果】

介護保険制度をはじめとする社会保障制度が目まぐるしく変化する中、計画策定から進捗管理、評価を行うことで介護保険の安定運営や高齢者施策の推進を図ることができる。

【令和4年度評価】

第8期計画の進捗管理と取組みの評価を行うことで、町の介護保険事業の健全で適正な運営と高齢者福祉施策を行うことができた。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 292千円

1 計画策定委員会費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	292	45	247	45	29
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	292	45	247	45	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	96	96	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	181	181	25 寄附金		
11 役務費	15	15	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	292	292

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

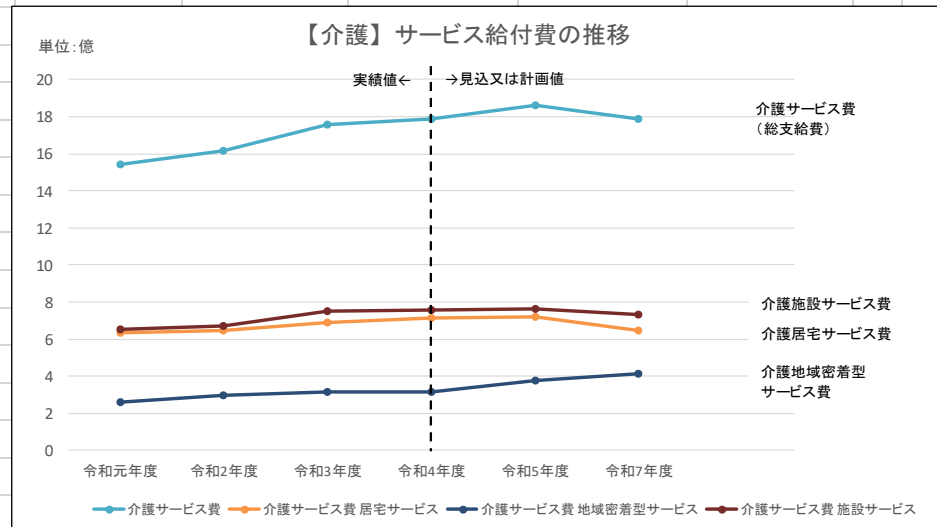
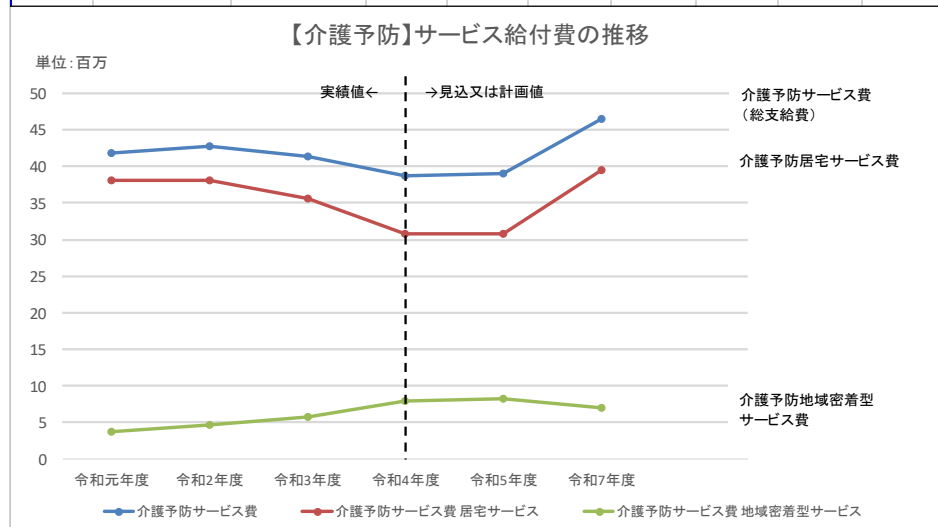
補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部		12	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

01款	04項	01目	001000000	事業計畫策定委員會經常經費
-----	-----	-----	-----------	---------------

										(歳出予算事業概要書 補足資料)		
【事業名】02-01-01-0110 介護サービス給付事業												
【事業概要等】												
○ 介護保険サービス総給付費										単位：円		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和7年度				
	給付額(実績)	給付額(実績)	給付額(実績)	給付額(見込)	計画値	給付額(見込)	計画値	計画値				
介護予防サービス費	41,771,654	42,765,649	41,310,629	38,761,906	46,367,000	39,030,000	46,420,000	46,537,000				
	居宅サービス	38,079,026	38,133,790	35,534,546	30,777,079	39,273,000	30,843,000	39,326,000	39,443,000			
	地域密着型サービス	3,692,628	4,631,859	5,776,083	7,984,827	7,094,000	8,187,000	7,094,000	7,094,000			
	施設サービス	0	0	0	0	0	0	0	0			
介護サービス費	1,542,787,096	1,617,356,666	1,757,153,261	1,790,668,181	1,749,344,000	1,861,573,000	1,760,680,000	1,790,918,000				
	居宅サービス	633,827,440	649,242,472	691,303,836	716,616,654	634,152,000	722,735,000	643,483,000	645,555,000			
	地域密着型サービス	258,818,451	294,337,213	313,628,656	317,114,670	411,228,000	377,654,000	413,233,000	413,233,000			
	施設サービス	650,141,205	673,776,981	752,220,769	756,936,857	703,964,000	761,184,000	703,964,000	732,130,000			
高額介護サービス費	31,629,719	36,874,286	41,061,226	41,321,871	39,808,221	49,040,000	39,818,221	40,926,377				
特定入所者介護（予防）サービス費	47,956,463	48,176,189	49,270,323	47,876,132	40,788,650	54,940,000	41,178,886	41,614,102				
審査支払手数料	1,851,090	1,943,320	2,049,435	2,124,960	1,982,555	2,188,800	2,003,360	2,026,255				
総給付費	1,665,996,022	1,747,116,110	1,890,844,874	1,920,753,050	1,878,290,426	2,006,771,800	1,890,100,467	1,922,021,734				
※ ・令和元年度～令和3年度：給付実績額 ・令和4年度～令和5年度：給付見込額 ・令和7年度：計画値												



令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	02	介護予防サービス等諸費	目	
事業	大	0110 介護予防サービス給付事業				(簡略番号：018945)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

介護認定により要介護状態となる恐れがあり、日常生活に支援が必要とされた要支援者には、予防給付として介護給付とほぼ同内容の在宅サービスが提供される。その費用負担については、介護給付と同様である。

【必要性】

介護保険を安定的に運営するため、介護予防給付分として保険者の費用負担が必要である。

2. 根拠法令

- ・介護保険法第4章第4節

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】

令和5年4月から令和6年3月国保連合会審査分までの要支援の人が利用したサービスについて、保険者負担分の介護予防給付費を支払うものである。

【効果】

要支援の人が利用した介護予防サービス費のうち、保険者負担分を給付し介護保険制度の安定的運営を図る。

【令和4年度評価】

保険給付分として保険者が介護予防サービス費用を負担することで、財政的に安定した介護保険制度の維持・運営が図られた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	介護給付費負担金	7,806千円
	調整交付金	2,616千円
【県費支出金】	介護給付費負担金	4,879千円
【その他（支払基金）】	介護給付費交付金	10,538千円
【一般財源】		13,191千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	39,030	42,833	△3,803	38,762	41,311
財源内訳					
国庫支出金	10,422	10,988	△566	11,270	
県支出金	4,879	5,354	△475	4,912	
地方債					
その他	10,538	11,565	△1,027	10,356	
一般財源	13,191	14,926	△1,735	12,224	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	39,030	39,030
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	39,030	39,030

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	7,806	8,566
国庫支出金	03020101401	調整交付金	2,616	2,422
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	4,879	5,354
その他	04010101401	介護給付費交付金	10,538	11,565

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額
					12

02款 02項 01目 011000000事業 介護予防サービス給付事業

令和 5年度 026 介護保険特別会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費		項	03	その他諸費		目
事業	大	0010 審査支払手数料					(簡略番号：018968)	
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

サービス事業所・施設から請求された介護報酬の審査・支払を国民健康保険団体連合会に県内全ての介護保険者が共同事業として委託し、その手数料を支払うものである。

・審査件数：23,040件 単価：1件当たり95円

【必要性】

毎月膨大な量の介護報酬の請求を審査・支払するには専門知識が必要であり、効率的に実施するためにも共同事業として実施することが必要である。

2. 根拠法令

・介護保険法第176条

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】

介護サービスに対する報酬の審査・支払を国保連合会に委託する。

【効果】

国保連合会に委託することにより、効率的な審査と適正な給付が期待できる。

【令和4年度評価】

共同事業として実施することで効率的に審査ができ、適正に給付を行うことができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 介護給付費負担金 410千円

調整交付金 147千円

【県支出金】 介護給付費負担金 301千円

【その他（支払基金）】 介護給付費交付金 591千円

【一般財源】 740千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,189	2,064	125	2,125	2,050
財源内訳					
国庫支出金	557	504	53	529	
県支出金	301	284	17	289	
地方債					
その他	591	557	34	567	
一般財源	740	719	21	740	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	2,189	2,189	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,189	2,189

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	410	387
国庫支出金	03020101401	調整交付金	147	117
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	301	284
その他	04010101401	介護給付費交付金	591	557

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		12	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 03項 01目 001000000事業 審査支払手数料

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費		項	04	高額介護サービス等費		目	
事業	大	0010 高額介護サービス費		(簡略番号：018982)					
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続		臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定				
補助単独区分				目的区分					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

要介護（要支援）認定者が1か月に支払った利用者負担が、一定の上限額を超えたときは、要介護認定者等に高額介護サービス費として払い戻すものである。

・対象者：約280人／月

平成21年度からは、介護保険と医療保険の自己負担額が高額になったときに、一定の上限額を超えた分が支給される「高額医療・高額介護合算制度」が開始されたほか、令和3年8月からは、自己負担の限度額について「現役並み所得相当」である人の区分を細分化した新たな限度額が設定された。

【必要性】

要介護（要支援）認定者の負担軽減を図るために必要である。

2. 根拠法令

・介護保険法第51条、第61条

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】

国保連合会での令和5年4月審査分から令和6年3月審査分までの高額介護サービス費と令和3年8月から令和4年7月までの高額医療合算介護サービス費を支払うものである。

【令和4年度評価】

1か月に支払った介護サービス費が高額だった要介護認定者の負担軽減を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 介護給付費負担金 9,808千円

調整交付金 3,287千円

【県支出金】 介護給付費負担金 6,130千円

【その他（支払基金）】 介護給費交付金 13,241千円

【一般財源】 16,574千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	49,040	44,324	4,716	41,322	41,062
財源内訳	国庫支出金	13,095	11,371	1,724	11,695
	県支出金	6,130	5,541	589	5,255
	地方債				
	その他	13,241	11,967	1,274	11,039
	一般財源	16,574	15,445	1,129	13,333

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	49,040	49,040
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	49,040	49,040

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	9,808	8,865
国庫支出金	03020101401	調整交付金	3,287	2,506
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	6,130	5,541
その他	04010101401	介護給付費交付金	13,241	11,967

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		13	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 04項 01目 001000000事業 高額介護サービス費

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	05	特定入所者介護サービス等費	目	
事業	大	0001 特定入所者介護サービス費				(簡略番号：024383)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

介護保険施設に入所（短期入所を含む。）する要介護者のうち、市町村民税非課税世帯等の低所得者で、本人の預貯金等の額が要件以下の人については、所得区分に応じて食費・居住費の負担限度額が設定されており、負担限度額を超える食費・居住費は、特定入所者介護サービス費として現物給付される。

令和3年8月からは、対象者の所得及び資産の要件が細分化されるとともに、食費の限度額も変更になった。

【必要性】

施設サービスを利用する低所得者の負担を軽減するために必要である。

2. 根拠法令

- ・介護保険法第51条の3

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】

介護保険施設に入所（短期入所を含む。）している要介護者のうち、市町村民税非課税世帯等の低所得者に対して、居住費・食事等の現物給付を行うものである。

【効果】

施設サービスを利用する低所得者の負担軽減を図ることができる。

【令和4年度評価】

施設サービスを利用した低所得者の負担軽減を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 介護給付費負担金 8,929千円

調整交付金 3,679千円

【県支出金】 介護給付費負担金 8,907千円

【その他（支払基金）】 介護給費交付金 14,817千円

【一般財源】 18,547千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	54,879	50,492	4,387	47,816	49,255
財源内訳	国庫支出金	12,608	10,740	1,868	11,051
	県支出金	8,907	8,524	383	8,151
	地方債				
	その他	14,817	13,633	1,184	12,775
	一般財源	18,547	17,595	952	15,839

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	54,879	54,879
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	54,879	54,879

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	8,929	7,885
国庫支出金	03020101401	調整交付金	3,679	2,855
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	8,907	8,524
その他	04010101401	介護給付費交付金	14,817	13,633

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		13	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 05項 01目 000100000事業 特定入所者介護サービス費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	05	特定入所者介護サービス等費	目	02	特定入所者支援サービス費
事業	大	0001	特定入所者支援サービス費	(簡略番号：024388)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

介護保険施設を利用する要支援者のうち、市町村民税非課税世帯等の低所得者で、本人の預貯金等の額が要件以下の方は、所得区分に応じて食費・居住費の負担限度額が設定されており、負担限度額を超える食費・居住費は、特定入所者支援サービス費として現物支給される。

【必要性】

介護保険施設を利用する低所得者の負担を軽減するために必要である。

2. 根拠法令

- ・介護保険法第61条の3

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】

介護保険施設を利用している要支援者のうち、市町村民税非課税世帯等の低所得者に対して、居住費・食事等の現物給付を行うものである。

【効果】

介護保険施設を利用する低所得者の負担軽減を図ることができる。

【令和4年度評価】

介護保険施設を利用した低所得者の負担軽減を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 介護給付費負担金 12千円

調整交付金 4千円

【県支出金】 介護給付費負担金 7千円

【その他（支払基金）】 介護給付費交付金 16千円

【一般財源】 22千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	61	14	47	61	16
財源内訳					
国庫支出金	16	4	12	7	
県支出金	7	1	6	6	
地方債					
その他	16	4	12	16	
一般財源	22	5	17	32	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	61	61
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	61	61

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	12	3
国庫支出金	03020101401	調整交付金	4	1
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	7	1
その他	04010101401	介護給付費交付金	16	4

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額
					13

02款 05項 02目 000100000事業 特定入所者支援サービス費

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	01	介護予防・生活支援サービス	目	
事業	大	0002	筋力トレーニング事業				(簡略番号：024987)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】高齢者がいつまでも元気に在宅で過ごせるよう、運動機能が低下してきた方を対象に、理学療法士の指導のもと、専用マシンを使用して膝痛や腰痛等を軽減するために筋力向上トレーニングを行うものである。

《対象者》総合事業対象者

- 週2筋トレ：週2回・6か月（48回）・年2期・定員：各期18人程度
○週1筋トレ：週1回・6か月（24回）・年2期・定員：各期9人程度
○卒業者支援筋トレ：月2回・6か月（12回）・4グループ・年2期・定員：各期10人程度

【必要性】高齢者が要介護状態にならないで、可能な限り元気で自立した生活を送ることができるよう、運動機能の低下予防に取り組む必要がある。

- ## 2. 根拠法令

介護保険法、地域支援事業実施要綱、湯梨浜町地域支援事業実施要綱
湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画】総合事業対象者に対し、筋力向上トレーニングを実施する。

【効果】早期に筋力向上トレーニング事業を導入することにより、下肢筋力等が強化され要介護状態となることを防ぐことができる。

【令和4年度評価】新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中断した時期があったが、自宅訪問等により対応した。事業に繰り返し参加することで介護保険移行の予防ができた。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	25%	2.064千円
---------	-----------	-----	---------

保險者機能強化推進交付金 709千円

【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	12.5%	1.032千円
--------	--------------	-------	---------

【米支出金】	為取米地域支援事業交付金	12.6%	1,692千円
【その他（支払基金）】	地域支援事業交付金	27%	2,229千円

【その他（負担金）】 地域支援事業負担金 710千円

【一般財源】2,223千円

1 介護予防・生活支援サービス		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	8,967	8,756	211	8,430	8,154
	国庫支出金	2,773	3,746	△973	3,781	
	県支出金	1,032	1,003	29	1,010	
	地方債					
	その他	2,939	2,896	43	2,529	
	一般財源	2,223	1,111	1,112	1,110	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	38	38	26 公課費		
12 委託料	8,909	8,909	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	8.967	8.967

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	2,064	2,006
国庫支出金	03020301100	保険者機能強化推進交付金	709	1,740
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	1,032	1,003
負担金	02010101001	現年度分介護予防・日常生活支	710	729
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	2,229	2,167

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			13	実施計画 計上額
	章				
	節				
	細節				

03款	01項	01目	000200000事業	筋力トレーニング事業
-----	-----	-----	-------------	------------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費		項	01	介護予防・生活支援サービス		目	
事業	大	0014 介護予防・生活支援サービス事業		(簡略番号：035503)					
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続		臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類		未設定			
補助単独区分				目的区分					

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

要支援認定者や総合事業対象者に総合事業による訪問型サービス、通所型サービスを提供する。費用は介護予防給付同様、利用者の所得に応じて自己負担が1割～3割で、9割～7割は介護予防・生活支援サービス事業費から支給される。

【必要性】

要介護状態になる恐れが高い人の日常生活の自立を支援するため、予防給付並みの訪問型サービス、通所型サービスを提供し、介護予防・生活支援を図る必要がある。
また、安定的に地域支援事業を実施するために、保険者の費用負担が必要である。

- ## 2. 根拠法令

○介護保険法 ○地域支援事業実施要綱

○湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画】令和5年4月の国保連合会審査分から令和6年3月の国保連合会審査分までの要支援認定者等が利用した訪問型サービスと通所型サービス事業費を支払うものである。

【効果】要支援認定者等が利用したサービス事業費を負担することで、利用者の自立支援・重度化防止が図られるとともに、安定的に地域支援事業が実施できる。

【令和4年度評価】介護予防相当サービス費のうち、9～7割を保険者が負担することで要支援者等の自立支援・重度化防止を図ることができた。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】 地域支援事業交付金 4,699千円

保險者努力支援交付金 1,170千円

【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	2,350千円
--------	--------------	---------

【その他（支払基金）】地域支援事業支援交付金 5,076千円

【一般財源】 9,552千円

介護予防・生活支援サービス		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	22,847	25,498	△2,651	22,753	23,673
	国庫支出金	5,869	5,667	202	6,192	
	県支出金	2,350	2,229	121	2,461	
	地方債					
	その他	5,076	4,815	261	5,317	
	一般財源	9,552	12,787	△3,235	8,783	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	22,847	22,847
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	22,847	22,847

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		13	実施計画
	章			計上額
	節			
	細節			

03款	01項	01目	001400000事業	介護予防・生活支援サービス事業
-----	-----	-----	-------------	-----------------

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	01	介護予防・生活支援サービス	目	01	介護予防・生活支援サービス
事業	大	0017	高額介護予防サービス等相当事業費	(簡略番号：036920)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】総合事業の介護予防相当サービスを利用した要支援認定者及び総合事業対象者の1か月に支払った利用者負担が一定の上限額を超えたとき、高額介護予防サービス費として払い戻すものである。

また、介護保険と医療保険及び総合事業の自己負担額が高額になったときには高額医療合算介護予防相当サービス費として支給される。

令和3年8月からは、自己負担の限度額について「現役並み所得相当」である人の区分を細分化した新たな限度額が設定された。

【必要性】要支援認定者及び総合事業対象者の負担軽減を図るために必要である。

2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果

【計画】国保連合会での令和5年4月審査分から令和6年3月審査分までの高額介護予防相当サービス費と令和3年8月から令和4年7月までの高額医療合算介護予防相当サービス費を支払うものである。

【効果】1か月に支払った介護予防相当サービス費が高額だった要支援認定者及び総合事業対象者の負担軽減を図ることができる。

【令和4年度評価】高額介護予防相当サービス費を支給することにより、対象者の負担軽減を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 地域支援事業交付金 100千円

【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 50千円

【その他（支払基金）】 地域支援事業支援交付金 108千円

【一般財源】 142千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	400	317	83	317	241
財源内訳					
国庫支出金	100	79	21	79	
県支出金	50	40	10	40	
地方債					
その他	108	86	22	86	
一般財源	142	112	30	112	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	400	400
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	400	400

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	100	79
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	50	40
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	108	86

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額
---------	-------	-----	------

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額
					13

03款 01項 01目 001700000事業 高額介護予防サービス等相当事業費

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス	目	01 介護予防・生活支援サービス
事業	大 0018 脳活トレーニング事業 (簡略番号：041659)				
	中				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

【事業概要】					
1. 事業の概要と必要性					
【事業概要】 高齢者ができる限り長く在宅で自立した生活が送れるよう軽度認知障がい (MCI) の方を対象にした認知症予防教室を実施する。専門職員の指導のもとで運動・知的活動・座学を効果的に組み合わせたプログラム (脳活トレーニング) を提供する。					
○対 象 者：認知機能の低下が見込まれる高齢者等 (町健診時等に実施する「もの忘れ相談プログラム」の点数が13～10点だった65歳以上の方)					
○定 員：1事業所当たり8人程度 ○教室日程：週1回・6か月 (24回)					
【必要性】 高齢者が要介護状態にならないで、可能な限り元気で自立した在宅生活を送ることができるよう早期の認知・運動機能の低下予防に取り組む必要がある。					
2. 根拠法令					
○介護保険法 ○地域支援事業実施要綱					
○湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱 ○湯梨浜町地域支援事業実施要綱					
3. 用地の状況					
4. 基本計画との関連					
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)					
【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】					
【SDGs 目標】 目標 3 すべての人に健康と福祉を					
5. 本年度の計画効果					
【計画及び効果】 認知機能の低下が見込まれる高齢者等に対し、運動・知的活動・座学を効果的に組み合わせたプログラム (脳活トレーニング) を提供する。早期に認知・運動機能の低下予防プログラムを導入することにより、認知・運動機能の低下を防ぐことが期待できる。					
【令和4年度評価】 事業実施により事業参加者の認知・運動機能低下の予防につながったが、新型コロナウイルスの影響により、声掛けをしても利用につながらない人も多かった。					
6. 財源の説明					
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 25% 668千円					
保険者機能強化推進交付金 470千円					
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 12.5% 334千円					
【その他 (支払基金)】 地域支援事業支援交付金 27% 721千円					
【その他 (負担金)】 地域支援事業負担金 153千円					
【一般財源】 477千円					

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,823	2,756	67	2,508	2,118
財源内訳					
国庫支出金	1,138	1,231	△93	1,168	
県支出金	334	325	9	305	
地方債					
その他	874	856	18	729	
一般財源	477	344	133	306	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	9	9	26 公課費		
12 委託料	2,794	2,794	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,823	2,823

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	668	651
国庫支出金	03020301100	保険者機能強化推進交付金	470	580
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	334	325
負担金	02010101001	現年度分介護予防・日常生活支	153	153
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	721	703

【補助金】					
補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】				
実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節		13	
	細節			

03款 01項 01目 001800000事業 脳活トレーニング事業

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費		項	01	介護予防・生活支援サービス		目		
事業	大	0001	介護予防ケアマネジメント事業						(簡略番号：035508)	
	中									
	小									
	細									
事業期間		令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続		継続		臨・経	経常	
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定				
補助単独区分				目的区分						

【事業概要】											
1. 事業の概要と必要性											
【事業概要】											
介護予防相当サービスの利用が必要な人に、その人の状態等にあった適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう、ケアプランの作成等必要な援助を行うもの。											
【必要性】											
サービス利用者の日常生活自立に向けた介護予防及び日常生活支援を効果的に実施するためには、個々の利用者の状況にあった適切なケアプランに基づいたサービスを提供する必要がある。											
2. 根拠法令											
○介護保険法 ○地域支援事業実施要綱											
○湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）											
【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】											
【SDGs】目標 3 すべての人に健康と福祉を											
5. 本年度の計画効果											
【計画】											
介護予防相当サービス利用者のケアプランの作成と評価を行う。											
【効果】											
適切なケアプランを作成し、ケアプランに基づいたサービスが提供されることで、サービス利用者の介護予防が図られる。											
【令和4年度評価】											
総合事業対象者のケアプランについて、必要に応じて居宅介護支援事業所に委託することにより適正なケアプランを作成することができた。											
6. 財源の説明											
【国庫支出金】											
地域支援事業交付金 25% 409千円											
保険者努力支援交付金 200千円											
【県支出金】											
鳥取県地域支援事業交付金12.5% 204千円											
【その他（支払基金）】											
地域支援事業支援交付金 27% 441千円											
【一般財源】											
381千円											

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,635	2,265	△630	1,520	1,962
財源内訳					
国庫支出金	609	966	△357	721	
県支出金	204	283	△79	190	
地方債					
その他	441	611	△170	409	
一般財源	381	405	△24	200	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,635	1,635	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,635	1,635

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	409	566
国庫支出金	03020401100	介護保険保険者努力支援交付金	200	400
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	204	283
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	441	611

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 02目 000100000事業 介護予防ケアマネジメント事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費		項	02	一般介護予防事業費		目	
事業	大	0001 介護予防把握事業		(簡略番号：035514)					
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続		臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定				
補助単独区分				目的区分					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】要介護認定者、総合事業・介護予防事業利用者を除く65歳以上の高齢者に対して基本チェックリストを実施し、日々の生活で使われる心身の機能を確認することで、フレイル（心身の機能が低下し虚弱になること）のサインを早期に発見して介護予防事業の参加につなげ、早期の予防に努めるものである。

【必要性】介護予防事業が必要な対象者を早期に発見し、フレイル予防の働きかけを行うために必要である。

2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱
湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【計画】①町の介護保険第1号被保険者に基本チェックリストを配布し、記入後に回収する。②令和3年度から新たにフレイル評価結果を基本チェックリスト実施者全員に送付するとともに、介護予防事業対象者を抽出・選定し、介護予防事業につなげる

【効果】介護予防事業対象者を把握することにより、早期に介護予防事業につなげることが可能となり、引き続き自立した生活を維持することができる。また、判定結果を対象者に知らせることにより、フレイル予防についての啓発が実施できる。

【令和4年度評価】介護予防事業対象者を把握することができ、介護予防事業へと繋げることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	276千円
	保険者機能強化推進交付金	150千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	137千円
【その他（支払基金）】	地域支援事業支援交付金	298千円
【一般財源】		242千円

1 一般介護予防事業費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	1,103	717	386	1,341	798
	国庫支出金	426	328	98	485	
	県支出金	137	90	47	167	
	地方債					
	その他	298	193	105	362	
	一般財源	242	106	136	327	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	320	320	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	19	19	25 寄附金		
11 役務費	764	764	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,103	1,103

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		14	実施計画
	章			計上額
	節			
	細節			

03款	02項	01目	000100000	事業	介護予防把握事業
-----	-----	-----	-----------	----	----------

【事業名】03-02-01-0001 介護予防把握事業

【事業概要等】

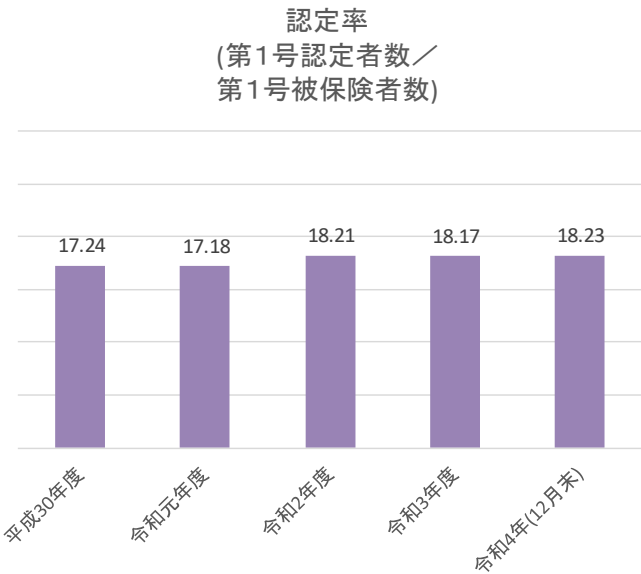
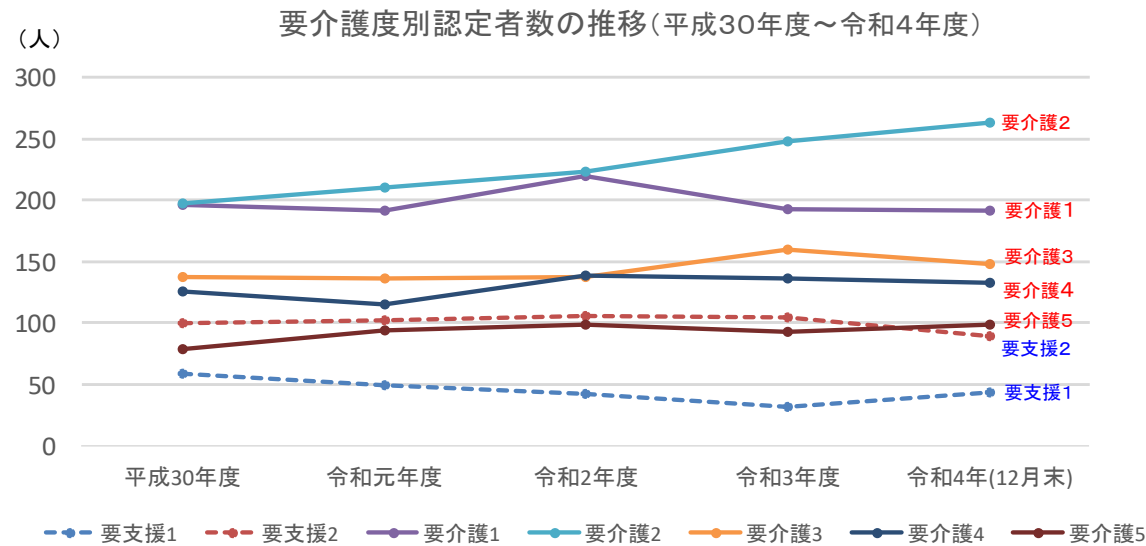
○ 要介護度別認定者数及び認定率の推移

※実績値

単位：人・%

区分 年度	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計	第1号被保 認定者数	第2号被保 認定者数	第1号被保険者数	認定率 (第1号認定者数／ 第1号被保険者数)
平成30年度	59	100	159	196	197	137	125	78	733	892	879	13	5,098	17.24
令和元年度	49	102	151	191	210	136	115	94	746	897	885	12	5,152	17.18
令和2年度	42	106	148	220	223	137	138	98	816	964	951	12	5,223	18.21
令和3年度	32	104	136	193	248	160	136	93	830	966	950	16	5,227	18.17
令和4年(12月末)	43	89	132	191	263	148	133	98	833	965	951	14	5,217	18.23

※資料：介護保険事業状況報告（各年度3月31日現在／令和4年度は12月31日現在）



現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費		項	02	一般介護予防事業費		目	
事業	大	0002 介護予防普及啓発事業						(簡略番号：035524)	
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31				新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費				事業の種類	未設定			
補助単独区分					目的区分				

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

高齢者がいつまでも元気に在宅で過ごすことができるよう、介護予防講演会など普及啓発活動を行う。

- 介護予防講演会 対象：全町民

内容：運動・口腔・認知・内科・うつ など

【必要性】

高齢者が要介護状態とならず、可能な限り在宅で自立した生活が送れるよう介護予防についての普及啓発を行い、早い段階から介護予防に対する意識の高揚を図る必要がある。

- ## 2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

町民が日常生活において介護予防を意識・実践することができるよう、講演会等による介護予防に関する普及啓発活動を行う。

【令和4年度評価】

中央公民館・健康推進課と連携し介護予防の普及啓発を行った。これらの事業を他課と連携することで、参加者の増加につながっている。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	25%	16千円
---------	-----------	-----	------

【国庫支出金】	地域支援助手策交付金	20%	10千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	12.5%	8千円

【東支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	12.6%	9千円
【その他（支払基金）】	地域支援事業支援交付金	27%	17千円

【一般財源】22千円

1 一般介護予防事業費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	63	73	△10	73	29
	国庫支出金	16	28	△12	28	
	県支出金	8	9	△1	9	
	地方債					
	その他	17	20	△3	20	
	一般財源	22	16	6	16	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	42	42	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	21	21	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	63	63

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		14	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 01目 000200000事業 介護予防普及啓発事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	02	一般介護予防事業費	目	
事業	大	0004 介護予防・健康づくりリーダー（ゆりりんメイト（簡略番号：036851）					
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続		臨・経	経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

介護予防・健康づくりリーダー（ゆりりんメイト）が、ボランティアとして地域の自主的な介護予防活動や健康づくり活動の指導や支援を行うことにより、地域の支え合い活動の充実を図り、時代に合った地域づくりを推進する。また、新規のゆりりんメイトを養成する。

【必要性】

すべての町民が要介護状態にならないで住み慣れた地域で健康に過ごすことができるよう、地域の自主的な介護予防や健康づくり事業を推進する上で、地域リーダーの活躍の場やスキルアップの場を設け、モチベーションアップ等につなげる必要がある。

- ## 2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画】介護予防・健康づくりリーダー（ゆりりんメイト）のスキルアップやモチベーションアップを目的に年2回研修会や交流会を開催する。また、新規のゆりりんメイトを養成する。

【効果】地域の介護予防・健康づくり活動の場で、指導者として活躍するマンパワーの育成を図ることができる。

【令和4年度評価】 ゆりりんメイト研修会を開催し、他地域や養成年の違うメイトと交流できたり、レクリエーション活動を学ぶことができ、モチベーションアップにつなげることができた。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】 地域支援事業交付金 25% 15千円

【国庫支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	25%	25千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	12.5%	8千円

【その他（支払基金）】 地域支援事業支援交付金 27% 16千円

【一般財源】 22千円

1 一般介護予防事業費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	61	44	17	44	29
	国庫支出金	15	11	4	11	
	県支出金	8	5	3	5	
	地方債					
	その他	16	12	4	12	
	一般財源	22	16	6	16	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	39	39	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5	5	25 寄附金		
11 役務費	17	17	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	61	61

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		14	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	02項	01目	000400000事業	介護予防・健康づくりリーダー（ゆりりんメイ
-----	-----	-----	-------------	-----------------------

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	
事業	大	0001	地域包括支援センター運営経常経費				(簡略番号：025010)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に設置している。

【主要事業】

- ①介護予防ケアマネジメント ②総合相談・支援
③権利擁護 ④包括的・継続的ケアマネジメント

2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

- ①介護予防サービスのケアプランの作成と評価を行う。
②高齢者に関する様々な相談を受け、必要なサービスにつなげる。
③地域の協力体制づくりを支援する。

【令和4年度評価】

地域包括支援センターの人員体制を維持することにより、主要事業を適切に行うことができた。また、必要に応じて居宅介護支援事業所に委託することにより、個々の状況に応じた適切なケアプランの作成を行うことができた。

6. 財源の説明

- 認知症サポーター養成・地域ケア会議分

【国庫支出金】地域支援事業交付金 45千円

【県支出金】鳥取県地域支援事業交付金 22千円

【一般財源】 50千円

- その他分

【その他（雑収入）】居宅支援サービス計画費収入 4,401千円

【一般財源】 7,779千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,297	14,144	△1,847	11,687	13,082
財源内訳	国庫支出金	45	34	11	7
	県支出金	22	17	5	4
	地方債				
	その他	4,401	5,225	△824	4,378
	一般財源	7,829	8,868	△1,039	7,298

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	5,935	5,935	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1,125	1,125	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	1,161	1,161	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	100	100	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	139	139	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	26	26	25 寄附金		
11 役務費	43	43	26 公課費		
12 委託料	3,747	3,747	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	21	21	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12,297	12,297

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	45	34
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	22	17
その他	09020101001	現年度分居宅支援サービス計画	4,401	5,225

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額
---------	-------	-----	------

【実施計画】

実施計画	部		15	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 000100000事業 地域包括支援センター運営経常経費

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	
事業 大 中 小 細	0003	権利擁護事業	(簡略番号：025078)				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

本事業は高齢者の人権を擁護するため、成年後見制度の利用促進、高齢者虐待への対応、消費者被害防止に向けた取り組み等の権利擁護を実施するものである。高齢者虐待の防止では「高齢者及び障がい者虐待防止ネットワーク会議」において、関係機関との連携を図るとともに、虐待防止のあり方についての検討を行う。また、講演会等の開催により、高齢者虐待防止、成年後見制度の利用促進、消費者被害防止、終活など、高齢者の権利擁護についての普及啓発を図る。

【必要性】

高齢者の権利擁護の推進のため、関係機関との連携強化や制度の普及啓発が必要である

- ## 2. 根拠法令

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律
湯梨浜町高齢者及び障がい者虐待防止ネットワーク会議設置要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【第4期湯梨浜町地域福祉計画・第4次湯梨浜町地域福祉活動計画】

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画】地域包括支援センターを相談・通報窓口とし、随時町民や福祉支援者等からの相談対応にあたる。虐待防止ネットワーク会議等においては、虐待防止の在り方について協議検討を行う。高齢者の権利擁護の普及啓発のため、講演会等を実施する。

【効果】高齢者虐待の予防と発生時の早期対応・早期解決、成年後見制度の利用促進、消費者被害の防止を図ることができる。

【令和4年度評価】虐待防止ネットワーク会議にて関係機関とのネットワークの構築を図ることができた。また、高齢者虐待の防止、意思決定支援に関する研修や権利擁護講演会の開催により、権利擁護支援に関する普及啓発を図ることができた。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 66千円

1 包括の支援事業・任意事業費		所属 0101014200-0000		長寿福祉課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	66	70	△4	70	20
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	66	70	△4	70	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	48	48	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	18	18	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	66	66

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		15	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	03項	01目	000300000事業	權利擁護事業
-----	-----	-----	-------------	--------

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目
事業	大	0005	家族介護者交流事業	(簡略番号：025091)		
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分			

【事業概要】								
1. 事業の概要と必要性								
【事業概要】								
認知症の方等の介護者を対象に、介護から一時的に離れ、介護者同士の情報交換をしながらお互いに支え合っていくことを目的に開催するものである。								
・認知症家族のつどい 毎月1回・第4水曜日に開催								
【必要性】								
認知症の介護者同士が交流することで、情報交換や認知症アドバイザーによる助言・指導を通して介護負担の軽減を図ることができるため、定期的に開催する必要がある。								
2. 根拠法令								
介護保険法								
地域支援事業実施要綱								
湯梨浜町地域支援事業実施要綱								
3. 用地の状況								
4. 基本計画との関連								
【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）								
【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】								
【SDGs 目標】目標3 すべての人に健康と福祉を								
5. 本年度の計画効果								
介護者同士がお互いに情報交換し、専門のアドバイザーから助言や指導を受けることで介護負担の軽減とリフレッシュにつなげ、介護放棄や高齢者虐待の防止、社会的入所を含めた介護保険施設への入所に頼ることを防ぐものである。								
【令和4年度評価】								
新型コロナウイルス感染症の影響により中止になった回もあったが、ピアカウンセリングにより介護負担の軽減とリフレッシュにつながり、家族交流のよい機会にもなっている。								
6. 財源の説明								
【国庫支出金】地域支援事業交付金 38.5% 50千円								
【県支出金】鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 26千円								
【一般財源】 56千円								

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	132	132		112	76
国庫支出金	50	51	△1	43	
県支出金	26	25	1	21	
地方債					
その他					
一般財源	56	56		48	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	120	120	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	12	12	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	132	132

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	50	51
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	26	25

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】				
実施計画	部		15	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 000500000事業 家族介護者交流事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	01	包括的支援事業・任意事業費
事業	大	0012	認知症高齢者見守り事業	(簡略番号：025186)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】認知症高齢者等が行方不明になった場合に備え、関係機関の情報共有が円滑に図れるよう事前の体制整備や早期発見のための対策、賠償保険への加入等の対策を講じることにより、高齢者等の生命及び身体の保護、介護する家族の不安解消を図る。

【事業内容】認知症高齢者等事前登録制度、認知症高齢者等位置情報機器利用助成事業、認知症高齢者等個人賠償保険事業

【必要性】全国的に認知症高齢者の行方不明が多数発生している状況があり、高齢者等の行方不明発生時に早期発見し、安全確保を図るための取組みが必要である。

2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

湯梨浜町認知症高齢者等位置情報機器利用助成金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【計画効果】本事業の活用により、認知症高齢者等の行方不明発生時に早期発見し、安全確保を図ることができる。また、新たに個人賠償責任保険に町が加入し、在宅の認知症高齢者等事前登録制度の登録者が損害賠償責任を負った場合に補償することで、介護者家族の不安を軽減し、安心して介護ができる環境を整え、在宅生活の継続につなげる。

【令和4年度評価】事業について、町報による周知や介護支援専門員等による個別勧奨を実施した。事前登録は新規に8件（累計16件）の登録があり、個人賠償責任保険は新規に6件（累計11件）の申し込みがあった。行方不明者の早期発見・安全確保につなげるべく、引き続き啓発を行い利用促進を図る。

6. 財源の説明

【国庫支出金】地域支援事業交付金 38.5% 6千円

【県支出金】鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 3千円

【一般財源】 36千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	45	45		45	19
財源内訳					
国庫支出金	6	10	△4	10	
県支出金	3	5	△2	5	
地方債					
その他					
一般財源	36	30	6	30	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	15	15
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	30	30	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	45	45

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	6	10
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	3	5

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	
補助率	
補助金額	

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額
					15

03款 03項 01目 001200000事業 認知症高齢者見守り事業

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	
事業	大	0015 成年後見制度利用援助事業				(簡略番号：027380)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】本事業は成年後見制度の利用促進を図るため、成年後見制度を利用するために必要となる費用を負担することが困難である者及び申立人が不在で制度の利用が困難である者に対し、申立費用及び後見人等報酬の必要な経費を助成するものである。

助成対象者：①申立費用及び後見人等報酬費用を負担することが困難な者 ②町長申立

【必要性】認知症等により判断能力が十分でない方の権利や財産を擁護するため、成年後見制度の利用を必要とする高齢者等が、経済的理由や申立人の有無にかかわらず、適切に制度を利用できるよう体制を整備する必要がある。

2. 根拠法令

老人福祉法第32条の2 地域支援事業実施要綱

湯梨浜町成年後見制度利用支援事業実施要綱

湯梨浜町成年後見制度における町長による審判の請求手続等に関する要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

5. 本年度の計画効果

【計画】判断能力が不十分である高齢者等に対し、必要に応じて費用の負担や後見人報酬の助成を行う。また、申立人が不在の場合には町長申立を実施する。

【効果】経済的な理由や申立人の有無等の状況に関わらず、適切に制度の利用を図ることができる。また、後見人等への報酬を助成することにより適切な受任団体の調整ができる

【令和4年度評価】町長申立3件、親族申立て支援2件が進行中。親族の協力が得られず申立人が不在であっても、町長申立により制度を活用することができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】地域支援事業交付金 38.5% 371千円

【県支出金】鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 186千円

【一般財源】 408千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	965	965		302	46
財源内訳					
国庫支出金	371	372	△1	117	
県支出金	186	186		59	
地方債					
その他					
一般財源	408	407	1	126	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	768	768	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	197	197	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	965	965

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	371	372
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	186	186

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 001500000事業 成年後見制度利用援助事業

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目
事業	大	0016	食の自立支援事業			(簡略番号：027387)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

食づくりが困難な者に対し、町社会福祉協議会が実施している配食サービス事業において、高齢者世帯の見守りを併せて行うため、配送（見守り）部分に対して助成するものである。

・対象者：一人暮らし高齢者及び高齢者世帯で調理が困難な者

【必要性】

高齢者の食の確保及び安否確認等のできるネットワークを形成し、有事の際にじん速な対応ができるようにしておく必要がある。

2. 根拠法令

介護保険法

地域支援事業実施要綱

湯梨浜町地域支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の状況を把握することにより、食の確保及び有事の際のじん速な対応が可能となる。

【令和4年度評価】

約40名の対象者に対し、それぞれの状況に合わせた配食を実施した。また、配食の際には必ず手渡しすることにより、独居高齢者等に対する安否確認を行うことができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】地域支援事業交付金 533千円

【県支出金】鳥取県地域支援事業交付金 266千円

【一般財源】 585千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,384	1,544	△160	1,544	1,278
財源内訳					
国庫支出金	533	594	△61	594	
県支出金	266	297	△31	297	
地方債					
その他					
一般財源	585	653	△68	653	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,384	1,384
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,384	1,384

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	533	594
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	266	297

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		15	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 001600000事業 食の自立支援事業

現年 当初予算

(単位：千円)

【事業概要】

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

65歳以上の高齢者を対象に、膝等に負担の少ない温水プールで歩行等のトレーニングを行うことにより下肢筋力等を強化し、介護が必要とならない体力づくりを行うとともに、習慣的に運動を行うきっかけづくりとするものである。

○実施場所及び開催日：龍鳳閣／毎週月・水曜日

【必要性】

要介護認定者の中には、転倒等により骨折して体力が衰えたり、運動不足による体力低下が見られる方が多く、膝・腰への負担の少ない水中運動を行うことにより体力の向上と転倒予防につながる。

- ## 2. 根拠法令

○湯梨浜町温泉トレーニング助成事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

高齢者が、膝や腰への負担が少ない温水プールでトレーニングを行うことにより、身体機能の低下を防ぐことが可能となる。

また、定期的にトレーニングを行うことで運動習慣が身につき、介護予防につながる。

【令和4年度評価】

令和4年度は年度末までに16人の申請見込である。申請者数が減少傾向にあるため町報への掲載などにより利用者の拡大に努める。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 102千円

【事業費内訳】

【事業費内訳】

【特定財源の内訳】

【特定財源の内訳】

【補助金】

【補助金】

【実施計画】

【実施計画】

03款	03項	01目	001800000事業	温泉トレーニング事業
-----	-----	-----	-------------	------------

03款 03項 01目 001800000事業 温泉トレーニング事業

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	
事業	大	0024 在宅医療・介護連携推進事業				(簡略番号：036861)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

地域の医療・介護の関係団体が、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供するために、中部地区1市4町を中心に関係機関と連携して検討・推進している。その一環として医療と介護の連携を円滑に進めるために作成した「鳥取県中部医療・介護資源マップ」の管理を行い、中部地区の医療・介護の情報を集約する。

【必要性】

在宅医療と介護を一体的に提供するため、地域の医療機関・介護事業所の情報を集約・管理することで、関係者間の連携を推進することができる。

2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

5. 本年度の計画効果

【計画・効果】

中部地区1市4町等で作成した「鳥取県中部医療・介護資源マップ」のホームページを共同で管理・運営し、地域の医療機関・介護事業所の情報を集約することで、医療及び介護関係者間の連携を推進することができる。

【令和4年度評価】

「鳥取県中部医療・介護資源マップ」ホームページで地域の情報を提供することで、地域の医療・介護関係者間での情報共有かつ、円滑に連携することができた。平成2年度から開催を中止していた「地域づくりしよいやの会」をオンライン開催で企画通りに開催することができ、さらに医療介護関係者間での連携が図れた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 地域支援事業交付金 38.5% 34千円

保険者努力支援交付金 10千円

【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 17千円

【一般財源】 27千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	88	13	75	13	13
財源内訳					
国庫支出金	44	5	39	5	
県支出金	17	3	14	3	
地方債					
その他					
一般財源	27	5	22	5	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	88	88	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	88	88

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	34	5
国庫支出金	03020401100	介護保険保険者努力支援交付金	10	
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	17	3

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		16	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 002400000事業 在宅医療・介護連携推進事業

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費		項	03	包括的支援事業・任意事業費		目
事業	大	0025	生活支援体制整備事業					(簡略番号：036874)
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

高齢者に対する多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を図るため、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員、以下「SC」という。）の配置及び協議体の設置を行い、地域での支え合いの重要性の啓発や地域のニーズに合わせたサービスの創設、既存サービスの充実・強化に向けた取り組みを行うものである。

【必要性】

SCと多様なサービス提供主体の定期的な情報共有・連携の場である協議体を開催し、高齢者が抱える様々な地域課題の解決に向けた協議を行うとともに、地域での支え合い活動の啓発や不足するサービスの創出、既存サービスの充実・強化を図ることが必要である。

2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【計画】SC（第1層：町単位・第2層：旧町村単位）が地域ニーズの把握と課題の抽出を行い、地域ニーズに合わせたサービスの創出を目指す。本年度は、第2層の生活支援体制の強化を行い、身近な地域での支え合い・助け合い活動をより一層推進する。

【効果】地域ニーズに合わせたサービスの創出等を行うことで、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して過ごすことができる。

【令和4年度評価】第1層協議体会議で今後の取り組みに関する意見交換を行うことができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】地域支援事業交付金 38.5% 1,167千円

保険者努力支援交付金 400千円

【県支出金】鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 583千円

【一般財源】 879千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,029	2,944	85	2,902	2,553
財源内訳					
国庫支出金	1,567	1,733	△166	1,717	
県支出金	583	567	16	558	
地方債					
その他					
一般財源	879	644	235	627	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,130	1,130	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	217	217	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	231	231	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	72	72	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	29	29	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費	3	3	26 公課費		
12 委託料	1,337	1,337	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,029	3,029

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	1,167	1,133
国庫支出金	03020401100	介護保険保険者努力支援交付金	400	600
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	583	567

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		16	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 002500000事業 生活支援体制整備事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	
事業	大	0026	認知症総合支援事業			(簡略番号：036884)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症の人やその家族に早期に関わる認知症地域支援推進員及び認知症初期支援チームを配置する。また、認知症の容態の変化に応じた効果的な支援が行われる体制を構築するとともに、認知症ケアの向上を図るための取り組みを推進する。

【事業の必要性】認知症の人等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、早期発見と早期対応（支援）、認知症の容態に応じた効果的な支援を行うことが必要である。

2. 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【計画】認知症初期集中支援チームが、認知症が疑われる人等に対する訪問などを行い、専門医への受診勧奨、適切なサービスの検討とその利用などを支援する。また、認知症地域支援推進員が、地域で認知症の人を支援するための体制づくりを行う。

【効果】認知症が疑われる人等を早期に支援することにより容態の重症化を防ぐ。また、認知症や認知症が疑われる人に対する地域の支援体制を整えることにより、できる限り住み慣れた地域で生活することができる。

【令和4年度評価】認知症が疑われた場合の指針について、介護予防教室や相談時等に認知症ケアパスなどを活用して啓発を行った。また、認知症地域支援推進員の訪問や認知症タッチパネルによるスクリーニングなどを行い、認知症が疑われる人等の早期発見と早期対応（支援）に努めた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】地域支援事業交付金 38.5% 660千円

保険者努力支援交付金 200千円

【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 330千円

【一般財源】 525千円

1	包括的支援事業・任意事業費	所属	0101014200-0000	長寿福祉課	(単位：千円)	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	事業費	1,715	1,675	40	1,634	1,574
	国庫支出金	860	995	△135	979	
	県支出金	330	322	8	315	
	地方債					
	その他					
	一般財源	525	358	167	340	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,130	1,130	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	217	217	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	231	231	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	64	64	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	63	63	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,715	1,715

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		16	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 002600000事業 認知症総合支援事業

令和 5年度 026 介護保険特別会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	
事業	大	0027	介護給付等費用適正化事業			(簡略番号：038627)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

介護給付等について、自己の介護サービス利用状況の確認や真に必要な介護サービス以外の不要なサービスが提供されていないかなどのセルフチェックを行うため、介護給付費通知をサービス利用者に対して送付する。

【事業の必要性】

自分がどのような介護サービスを受けたか確認するとともに、不要な介護サービスが提供されていないかを確認するためには、介護給付費通知の送付が必要である。

2. 根拠法令

介護保険法
地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【計画】

介護給付費通知を送付（年2回）することにより、自己の介護サービス利用状況の確認や不要な介護サービスが提供されていないかを検証することができる。

【効果】

介護給付費通知により介護給付等の費用の適正化に資することができる。

【令和4年度評価】

介護給付費通知を年2回（10月・3月予定）送付し、介護サービスの利用情報を確認してもらうことで介護給付等の費用の適正化に資することができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	38.5%	79千円
	機能強化推進交付金		20千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	19.25%	39千円
【一般財源】			67千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	205	194	11	196	183
財源内訳					
国庫支出金	99	99		100	
県支出金	39	37	2	37	
地方債					
その他					
一般財源	67	58	9	59	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	205	205	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	205	205

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	79	75
国庫支出金	03020301100	保険者機能強化推進交付金	20	24
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	39	37

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額
---------	-------	-----	------

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額
					17

03款 03項 01目 002700000事業 介護給付等費用適正化事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	
事業	大	0028	脱フレイル大作戦				(簡略番号：041646)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

高齢者ができる限り長く在宅で自立した、その人らしい生活を送ることができるよう、要介護状態になる可能性の高いMCI（軽度認知障がい）やフレイル傾向の高齢者を早期に発見・予防するため、健康推進課と連携し、物忘れプログラム及びフレイルチェックプログラムを導入して対象者の判定や分析を行い、介護予防事業等を高齢者の状態に応じて体系化することで、町民の認知症予防及びフレイル予防を図る。

【必要性】 高齢者ができるだけ要介護状態にならないで、元気で自立した生活を送ることができるよう機器活用や事業体系化等による総合的な予防事業に取り組む必要がある。

- ## 2. 根拠法令

○介護保険法 ○地域支援事業実施要綱

○湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱 ○湯梨浜町地域支援事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画及び効果】健康推進課と連携し、認知症予防及びフレイル予防事業を展開する。

物忘れプログラム及びフレイルチェックプログラムを導入して検診や地域サロン、町主催事業等でMCI(軽度認知障がい)やフレイル傾向にある高齢者等を早期に発見し、これまで行ってきた筋力向上トレーニング事業、積立貯筋運動(健康推進課実施)、ミニデイサービス事業、脳活トレーニング事業等、それぞれの高齢者の状態に応じた事業として体系化することで、町民の認知症予防及びフレイル予防を図るとともに、事業参加前後のデータを収集・分析、蓄積を行いながら、さらなる事業の強化に繋げていく。

【令和4年度評価】物忘れ相談プログラムやフレイルチェックプログラムの導入により、地域のサロン活動等でもすぐに判定が可能になり、対象者の早期発見や早期に介護予防事業等への勧奨を行うことができた。また、毎年実施している基本チェックリストの結果についても機器導入により、すべての回答者への結果送付が可能になった。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 1.946千円

1	包括的支援事業・任意事業費		所属	0101014200-0000	長寿福祉課	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	事業費	1,946	1,945	1	1,945	1,935
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,946	1,945	1	1,945	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	14	14	25 寄附金		
11 役務費	57	57	26 公課費		
12 委託料	374	374	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,501	1,501	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,946	1,946

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		17	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	03項	01目	002800000事業	脱フレイル大作戦
-----	-----	-----	-------------	----------

